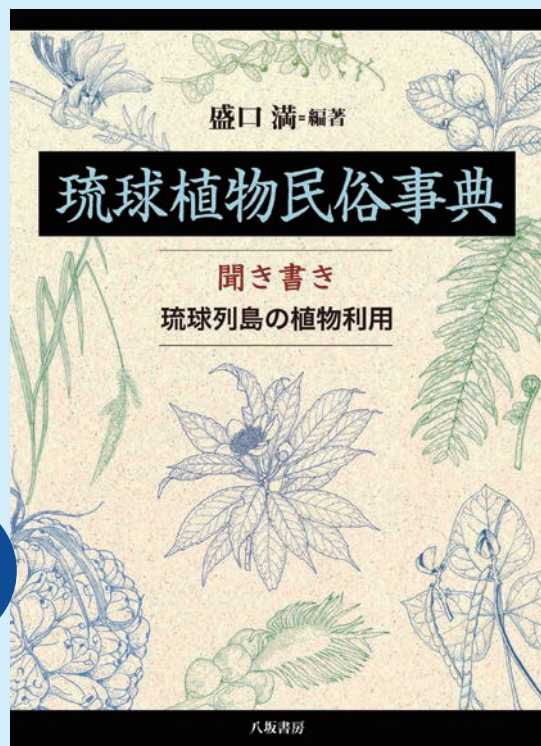


# 琉球植物民俗事典

聞き書き 琉球列島の植物利用

盛口 満 編著 (イラストも)



2024 年  
2月刊行

もりぐち・みつる 1962 年千葉県生まれ。千葉大学理学部生物学科卒業。自由の森学園（埼玉県飯能市）の理科教員を経て、2000 年に沖縄へ移住。現在、沖縄大学人文学部教授（2019～22 年には学長を務める）。ゲッチョ先生の愛称で親しまれ、著作は 100 冊を超える。

種子島・屋久島から石垣島・西表島・与那国島に至る琉球列島の島々は、生物多様性が高く、人々はそれを基に、地域固有の文化を生み出すことで、その地で暮らしてきた。

1960 年以降、急速に失われていった島々に固有の動植物利用・生き物との付き合いの具体例を、地域の年配者たちから聞き取りまとめた、ゲッチョ先生 20 年間の集大成！！

★動植物名・一般事項：各巻約 440 項目を五十音順に配列  
★編著者による生き物のイラスト多数掲載

# 琉球動物民俗事典

聞き書き 琉球列島の動物利用



2025 年  
12月刊行

【動物名項目】 アマミノクロウサギ、アメフラシ、イノシシ、イリオモテヤマネコ、イワサキゼミ、ウミガメ、カイコ、カタツムリ、カンムリワシ、キシノウエトカゲ、ゴキブリ、ジュゴン、タカラガイ、ナナフシ、ナマコ、ネコ、ハブ、ブタ、ブダイ、フナムシ、マングース、屋久島犬、ヤコウガイ、ヤンバルクイナ、ヨナグニサン、ワクビチ…他

【一般項目】 イラブー汁、海のタブー、海の不思議な話、魚毒漁、競馬、魚売り、シーサー、死の予兆、シマのあだ名、ダイナマイト漁、動物霊、浜下り、豚便所、マラリア、魔除けの貝、ヤギ料理、竜糞…他

【植物名項目】 アイ、アカテツ、アダン、アマミザンショウ、イジュ、ウジルカンダ、オオタニワタリ類、オオハマボウ、ガジュマル、キダチトウガラシ、クロツグ、クワズイモ、ゲットウ、サツマイモ、シークワサー、シマグワ、シュロ、ソテツ、ダンチク、デイゴ、デリス、ニシヨモギ、パンジロウ、ピロウ、ホルトノキ、ルリハコベ、ワタ…他

【一般項目】 雨乞い、お盆のお供え、門松、木の精、魚毒、建築材、子供のおやつ、酒づくり、サトウキビの絞り滓、炭焼き、洗骨、田んぼ、薪、虫捕りの木、ムーチャー、ヤギの餌、屋根葺き、…他

A5 /上製/448 頁 本体 4,000 円  
ISBN 978-4-89694-360-3 C0539

八坂書房

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町 1-4-11  
TEL.03-3293-7975 / FAX.03-3293-7977  
E-MAIL : info@yasakashobo.co.jp  
http://www.yasakashobo.co.jp

A5 /上製/536 頁 本体 5,000 円  
ISBN 978-4-89694-385-6 C0539